異國船ノ儀ニ付テノ書附
慶應風説留書

リ 5
4981

明治四十年九月十八日
高田早苗氏寄贈

門リ5 流4981 巻
門カ2 1352 巻

異國船覆末井上
新右衛門事附

宮城縣図書館

異國船に關する事

今般異國船渡來海防仕方民安堵に思ひと仕能方の事に付
伺度に付く御船海内、京迄測量指越の事往古に無未曾有
に候ふ　異國に四民威に拘り候事に付　抑海内に當
御城に御場所に門戸に要害堅固に御場所に御防禦迄富津
に洲と申に御船御京迄に事に治定致候に有に由に候に

元年海岸の防備為之分の兵を
不一通不念ら仰分忠入の事に御座
候哉の事向後は鍋形藩の分
且又今般し分連環し国の形勢に
て莫吉利不と始千歳し
も蝦夷表、京辺到筋中立書簡
の事度とも和蘭為殺且海国に京辺測量
仕る筆計千歳と

千歳も鍋形藩並に分の事鍋形藩海岸の国
作付て大名も遠く居れ事故に後代鍋形藩初度内海に
京辺の前は近海し国にも御分の御用延長度遠の前八
諸藩の国ノ義に海岸の防を為は長崎に
出張し処別の大事ら有り又年四し国義年
作付の事仰付度の事に御座

一 此度異国人乱し筋を高く小事を
事に申作り必定異賊を
防ぎ候中与の事に二て者の所存
弱し強中与の事に二て者の所存
理不尽し成て仕る様子千前七第ら
し筋面に申作り大に申渡七
中与に近き所存者千可宜哉いと
人数を以焼捨て
候に国し人数を分ち一手ら
一戦事し所地理を見当り
当て也及ひ能道海を牧羽田

急て全国海し間に高手場に作り異賊地流を防ぎ候宜
且兼ら地場に築立ら者し作り拾ら宜作り
味方火流し無川拵て立に申
に国し勇兵に作七小形式を
諸家に申し人数を数多拵て
に筋に作ら陸に乗し海い
居作り国に対に前七

いつれも　皇國の人種にて為命と交
公道に背き討死仕候に底さ素より
為毛本と相別し　御謙恭の道を相守り
世業家門相続い　思召を人命を以
世業に死亡仕候者に世話
仕候所に有仕度事に有
一　牧羽田大藤島　千本近き海岸波打際に二三丁程
隔りに小高き丘抜樹木生茂り繁茂仕候て海面の
眼下に見渡し相場所と見受候　延抜し陣屋を要　第五中一隊
差支無相用水と引合井別に井戸堀掘り
井戸に　仰て大流に勿論玉薬兵糧造船迄
固し大船に乗り込又勤番相詰に仰付候
実相に努め為変に有て打押し使利に
人員相川

もの中に有る所の国々人数損失し申候ハ
ば一味方し不申候ハヽ肝要に候条
一 近年新規大筒鉄砲
石火矢師匠弟子入れ有る所の
御定有り減方候ハヽ其国々
代官百姓もて有る如西入用減し
有る者共に指出申
有る所おゝし底抜て用捨候ハヽ
ハ千上荷車拵ハ入用し押金ハ
出用高も多分に申す一書山し
申夫に協同し候方ハ不沙汰
ハ編消有る形出て頼し
一 方ハ前に所ハ
有る所おゝし底抜て用捨候ハヽ
ハ千上荷車拵ハ入用し押金ハ
出用高も多分に申す一書山し
申夫に協同し候方ハ不沙汰
ハ編消有る形出て頼し

悔意仕居候に付一応の勅定を以て方し義を之文井に
付総て勅没申渡中に義を分分ハ悔り為に改の拘り
玉中想を絶て投大の心に没し且年に云用し費と者に復約
投を玉事に大事に洋に仕と拘し強て拘居且て勅
定を以評議し諸中を為に内実を高人に行る毎事に勅定
を以て勅を毎を以用に仕と決に仕居を。

旦藏方仕に仕居のを已に居居候を矢止し大に仕居者に
付勅定拘を勅を乞し小を事を八大事小事し勅を乞
を徳を品武後に自為し右勅を大仕に仕居
一此度に乞し後家に仕も兼を用を乞し大に仕居為を後を
探出自分出後を後に旧事を後を情し兵士を
海岸探出を為文代後者を仕居を品を侍者を器し中勅を、

に侵病人数多出来申候陣し上全疫病死仕候者病死仕候
者し候ハ者敵陣へ近寄討死仕候ハ者ハ先仕候者し為者
是ハ拘一命と先ひ候ハ者ハ遠く不及申人も時し残命
ハ者ハ候ハ者ハ世話し出来候ハ者病死仕候上下ハ者ハ凡何人程
和蘭ハ者ハ文文も人行減吾邦し拘ハ者ハ是ハ前条中ハ者
若相し陣屋兼ハ者ハ者ハ者ハ出仕し人数是ハ拘中ハ者数

一
兵隊ハ者合ハ者是ハ人数ハ者痛中ハ者数前し拘ハ者
兵隊ハ者ハ者人ハ者ハ者ハ者

一西洋法堂し絨毯ハ浦賀ニ不限他方し海岸ニ多上陸仕ル者ハ
ものも
皇國ニ而海面ニ不残ハ高ヶ中ニ多ク沿岸ニ
ハ其ヶ場所ニ多地理ヲ見届ケ兼テ
兼ル場所ニ而ハ夷人ハ容易ニ
一今般夷國渡来ハ詳細ニ
石筆ハ
ハ一度大目付ハ同番ハ下ヶ
ハ定し紀定ハ又ハ

但西洋人用向し筆ニ
条ヶ
皇國地形、拘ハ一大事ニ
上下し差別ヲ
ハ
一絨毯洋中ヶ市中ハ雇人

場所ゟ陣小屋ゟ出ル弁当代ハ門ゟ出ル大工ゟ取ル
ものハ金運賃ハ侍ハ銀壱匁ハ銭壱貫
足軽ハ銭壱貫ハ代金ニ分ニ付ル
いつれも三軍ハ千金費ハ五十貫ハ拾貫
一条ハ大事ハ命ハ近ハ日ハ者ハ百貫ハ小事ハ分業
侍ハ不宜ハ必止ル為ニ命ハ仰付ル

出陣ハ用意ハ百貫ハ
一 当年成ハ十石御減道ハ数多者ハ如無度ハ大方賄切
いつれも平日ハ代金稼ハ拵ハ侍ハ具足ハ代金七八拾貫ハ
彼ハ侍ハ三貫ハ侍ハ取ハ或拾貫ハ拾貫ハ
多買ハ銭ハ出ル未タ為ハ具足用意不仕ハ者ハ
ハ武者ハ米價余祝ハ上ハ代迄ハ銭ハ十ハ

[illegible]

一 蘭法と学ぶ醫師千斗蘭学を[illegible]偶々吾邦に為に実を探索[illegible]必遠き方西洋[illegible]と
参考吾邦小國[illegible]及ぶ西洋
諸蛮と戰事[illegible]方必待利[illegible]
[illegible]

無度[illegible]度[illegible]
一 防禦[illegible]十分[illegible]人[illegible]論
[illegible]
[illegible]天[illegible]心[illegible]
千[illegible]心[illegible]
[illegible]大事[illegible]口[illegible]

機隆こゝと考ひ申変不意者後と考候て者四方ゝ且
以記申小分ゝ実ゝ書ゝ後以前ゝ七ゝ祖ゝ子孫ゝ家ゝ
以後ゝ為ゝ人ゝ申ゝ一ゝ撰ゝ事ゝ処ゝ当ゝ流弊ゝ云ゝ産金百石ゝ
金七八拾枚ゝ百枚ゝ使ひ遣ゝ者ゝ誘ゝ極ゝ世金性ゝ四家ゝ人ゝ
株ゝ賣買ゝ仕ゝ以ゝ者ゝ有ゝ者ゝ書ゝ者ゝ御当ゝ家ゝ文武ゝ
ゝ申ゝ者ゝ者ゝ者ゝ以ゝ不ゝ重ゝ者ゝ四ゝ者ゝ云ゝ後ゝ以ゝ御ゝ拵ゝ無ゝ日ゝ道ゝ

誘ゝ者ゝ日ゝ又ゝ弟ゝ子ゝ有ゝ者ゝ御ゝ弟ゝ次ゝ男ゝ三ゝ男ゝ文武
心底ゝ厚ゝ者ゝ遣ゝ人ゝ者ゝ者ゝ日ゝ心ゝ当ゝ者ゝ御ゝ家ゝ以ゝ者ゝ云ゝ産金
者ゝ弟ゝ者ゝ他ゝ者ゝ者ゝ者ゝ者ゝ御ゝ弟ゝ御ゝ数ゝ者ゝ者ゝ自ゝ分ゝ仕ゝ者ゝ
者ゝ者ゝ者ゝ者ゝ

拙ク笑ヒ云ヒ難ク所ノ事ニ為テ　皇國ノ大事ニ為テ
平為ニ小事ニ為ル所ノ者ハ略ク有ル海防ノ費ヲ
任度ノ事ハ有リ是迄ノ所ノ事
西場ノ方上ニ付ク　仰出ノ上今ノ所ノ用捨ハ又ハ
未勤ノ所ノ并ニ年貢ノ減上ハ追テ格別ノ者ハ　仰出ル且又
ハ没人ノ儀ハ追テ悉減ノ段ハ　不苦ク海防ノ為軍艦

ニ搭シ用ル段ハ　仰出ル有ル　度ノ所ノ一所ニ造
軍艦ノ用ル所ノ度ハ　仰出ル所ノ度ハ九拾万石ニ付ル大船
ニテ弐拾万石ニ付ル五万石ニテ　来ル小船ニテ弐ツ宛ノ
右九拾万石ノ内ニ　御入指形余ル百千両大拾万石余ル
内ハ　大船弐ツ出来ル　拾万石ノ内ハ　家ニ為ル拾
形余ル三百万石ニ付ル　公辺ニ　三拾弐

新造の　仰付て取合百餘隻に相成し軍艦出来て非常し前
て用弾薬門海し方整備仕て海面一方し堅し事
し所存　山軍艦四五艘新造出来
造化ち仕て千荷ニて
右数ケ条やはり至急
皇國し為武威外国に対し輝し所仕度筆に存候仰付置ハ
兵法に熟し事ち中候ニ元し小児ち弁居ち老功し智識
ち以て御用ち山存候又当世上し御ち足交ハ如上下ニ表り
者移、押移ハ百大名ハ諸侯ち次第国家御事し係れ
号ち自武威ち以て為ち御前し御ち彼是無ち対し
百戦百勝し勢ち以て為ち在ハ行ち無心し山ち世代ち迄ち
兵し強り方ち如し訳ち事ち山在ち数ち依し天下ち山為ち保し
〃　四方世ち指引し貿易便利ち為ち厳重ち改革
〃　仰度ち強し訳ち迄し迄ち御用ち為ち第ち改革

自殺者ハ屬官ハ必定ニ御座候哉
兵部省ヨリ如何ナル御取扱ヒ相成候
事ニ御座候哉

丑六月

小書院
出立東條八郎文九
井上三郎

水府老君御密書

御印付し申書付

申別紙一冊八ヶ条箇条書、注し付し

申ヶ申渡す有し申へ拙考拙方且

五意之事 水晩齋服して徳免い申へ

申見せ申ス 清書し百ヶ下書し

仕かて 為ス 遠ら ヶ申遠ら ヶ為

申存ぶ申ス 度状又 西城上今

ヶし事 毛 水戸中遠ら変ら申用

し遠ものを以て一回、以後中
以下筆掛形度毎

十四　　訥昭

福山藩士

海防意見

一　和親し二字の変義
の前に微事一つ無智と存事
如文和親　利害親と主と
七天下の士家門五角まで一旦級と
ごろうて通ず夷狄と通じ和と
主しうつ当世と平穏不解
なり　天下の人家　たゝ繕ひ修ふ
滅亡ずしうつの後漢土歴史し上

廟算一定始終

明徳之巻ノ内ニ古今識者の確論ニ
也者ノ一ヶ条細ニ中ニ及ヒ
ノ今試シニ其大畧を論シ以テ
和を通ノ之筋合十ヶ条見者ニ
叛　神國ニ幅員廣大ニ
以ノ外夷ニ侮ル　注古
神后皇后之韓ヲ征伐中古以安シ
奉古ヲ追ヒ七文孫ニ朝鮮征伐
芝長寛永ニ切支丹　御禁絶

等其明新
所ノ反ニ方シ以ニ紀ニ世度渡来シ垂墨
利加夷　御制禁ト必ル
繁ク密入リ和睦合ニ石論ト
推て預書ト
京絶打ル　浦
ニ其驕傲ニ我仁測量ニ
ニ其驕傲ニ礼ヲ
和ノ事ノ
城下ニ

御制禁と化し
家道我と称し我と蛮夷と称し
四海を治さんとの言葉萬乃
統四海相成う為の為
御國體に於て相違の変
て不可の初一ヶ条ハ切支丹宗門
御當家の法度に中一ヶ条有
未だ聞て言ハ孔建の変夫ハ
文政年中大坂に於て宗門改
めもの言葉有り是小相成邪
教に毒害ふもの池内有るに
亜墨利加と新ら道付ける
行為
御制禁なるしかくも自然
し勝必然の為 祖宗の神霊
小對ちなる四中に於ける変して
不平和 或ハ 第四条ハ我今限洞
法大者国に於て彼れ為の為術

猶ほ云用し物を横に使大害有し
小益多く和蘭し交易之に倍此小
ても之を以て弊多し
云用し交易に開きし故なり
神國し大害は道し有用し毛変
して不可和し云う条に於ては
アンゲリヤ ホ也乗り交易と異し
為に許容し道理第一オロ
シヤ等し引出に付とは
引拔しさを以ヤ毛変して不可
和し此ヶ条ヶ実に人ハ所を無心
ハこれを交易に許容し有
(ヶ)所等し人事に合世俗ヶ
唱へ為に和ヶ也交易と仏く同して
求め通しハ邪教と仏免まるハ行し
し弱類中抵に使彼等ヶ利用有し
事ハ寛永ハ前邪宗門の患道く
ハ清朝の所猶の礼前車し覆轍

小説なし　て不申初し五ヶ条ハ
我國し形勢法古し初遠くして如
秋　神國し隣國し強弱とハ大
海を流主いまだ廣く交易し道
と通ハ方ハ花ハの後茶豆ハ拓ひて
うを當へのぶしたるも　神國し
我心固結成後元寇中古以前し國勢
小も心海ハ外ハ外ハも神後
り恩威と以先ハ事ハ事ハ

中ハ一ハ當時古年游法し風俗
外國ハ事ハ初度の初船後来
いまだ心忍師ハ百波し要せ
らも交易とハ免ハ知ハ外ハ
(海)遠異と施ハ事ハ為し真と
ハ席上の京編ハ見奨して
不可初し六ヶ条ハ表根為拓ハ守
清仰ハも孤ハ以度ハ八今津象
来ハ天と把一七八十星の

壹路口和蘭行 紀角に出て四海
警衆小命し に大石逼し人数繰出
に向ても打ち合へ弾丸事小に変夷
絨四海へ京入我使へ測量小こと
ても打掛し不和 詰あり士武之
し〳〵奔命のこと病れに拙小てくく
辯色うすし色変して不平和し七
ケ条うち長崎海防黒田鍋鴻に 伊勢
られに後清国の蘭陀へ出の当ちこと

ハされるく迫して夷の願書に 請
ねて和らちうち万迫し往来を辞
ち西郷云用し 御冥西当に 伊勢
渡し右当り西郷 家史為これ
方面さや色変して不平和し八ケ
条うち度夷絨し孫辞服前一見い
こに匹史小こと心外存ぬま
云礼し夷絨に打掛ひ拒てされに
上せ に長崎場に向へ行に入用小これ

方便きつやとし四〜お欲く事の事方し
中実比ふく夷絨濟徴し振弃と
見〜ハいりて後たれおも存いてず
小民ものも流石
御國恩ゴ休治し〜所に有ト
実と教ものきゆ云智し匹夫又太
ゆゆ有欲きに小田打佛ひし変四変意
石ものの余寛前仁来し四変意
ふ〜ゆ〜ハ四情合なる石ものに有

好民ものも四威光と恐れ夷心と生
四もゆゆ〜ゆ〜見変ゴ石可初し
九ケ条〜に夷絨打佛ひ成せ
祖宗〜四細注対し文改し度事て
に行前俗〜ゆ〜ものせ
御情合せ国ゆ〜戦し方〜ものゆ〜
御と中〜も太平打續き武俗四備
中・筆〜由〜容易〜夷絨し来と俗
四〜其禍難測云前由 止む事

と得を和俗に結び小相成り居候
益・御威光と称し一世を光り当
時相応に思ひ実絨家と申ス
ます〳〵繁盛も千門者武俗に
世話行届き候ゆえ当に金俗
しゝいらず四法し通り義
仲出さるゝと中も忘れ難く
当守宴お招き人情別懇に屬ます
おさるゝ必ず人家おの第

況や
ゆさるゝ武俗事と申ス
武俗お勢ひ俗行ると雖も
寛政五ゾ藩部御武俗御世話
ハ十四ヶ所ふおの又ハ云寅年お御
ひ御宵鑑ハ行おさるゝ年光ます
外表し家と申ス武俗に調
面の申額之しおの十二ヶ年家
の月法参し武俗格別に行届ます存

[illegible]度夷狄渡来し一流指
掟[illegible]夷狄[illegible]帝都中おく中案
[illegible]ものもあるべし大出帆年日
し心[illegible]仰出されつゝ一流みな事
とあ[illegible]仰[illegible]集[illegible]武家も出和敬
矢[illegible]度用情[illegible]極[illegible]火の口
ふも心[illegible]火防し[illegible]者も[illegible]
[illegible]遠実[illegible]度[illegible]士用[illegible]
廟堂[illegible]御[illegible]和[illegible]合[illegible]

[illegible]人家[illegible]五中[illegible]
[illegible]者も皆文異にて
軍用[illegible]中[illegible]数今日[illegible]
歩[illegible]し方[illegible]度[illegible]天下
士家十倍[illegible]武役[illegible]不合して
[illegible]額[illegible]も早く[illegible]
[illegible]御大[illegible]
[illegible]流武役[illegible]名目[illegible]
[illegible]度[illegible]不可和

十ヶ条にて肝要に無勢小に拔和
戰に利害むつかし相はそれ為と
為すに易しこれを防ハ難し一裏
弱し世に蒙古和俗に泥に防戰とこの
中さる戰と申こしいらの事とぬ
孔と乎こしの名後言こしに為変小
もつくハ戰と申こしもと罪にく
敬方の中分にこし和俗と法に逆に滅
亡と拔きに引矣止ん為ん

神國勇武に俗一旦
席後御一変に上さ右脇廉小人さ
色方向にくつさ忠云逆耳言葉
苦口拔き苟安さ人情に陶色為に為
為に御用心さる方一旦に変宜しさ
拔御に動き海防に中一家ら存
廟議戰ハ一字ハ変ハ小ハ為にさ
國ハ初清に浦に逆大号令に 伊出武象
さ勿論百姓町人迄党師相極 神國無俗

心力一致為政に必要なる肝要事

外交等会し敵国に対し兵備なく多国へ対し
如何にしても海内一つに多端なる事
なく八 御親兵を中心として諸
藩明了皆悉き帰返し憤激なる色
ぞなく必ず兵備なる事なる仕向も
なし難度に者多端と雖も貨素
使約と勉強に苟安勢力偏に
第一交易御法一人家相
こなしたし使約なる勉強
迚も自然者多なる事
御ひの評定と相成一統の人家
志海合貨素使約と勉強苟安
の武士用小道理なる原享保の素し
英事なる四中無物上海
生涯

八日ふしの話十二ふしなる古平打絵

いつも当世の姿にて八戦八勝にて和八
易くいつも戦に変ずるなり天下一流
戦と見ゆるなり上ふく和と成
為に史極まるも和と重り
遂に第一戦ひ小なれども苦も
当対方和小なれども遂されば
こゝを以いつも左に八日に話中にも海
防城中りし極密ふるされ
公意にいろいろも特度と実に仏
こゝを以号令にされ度勝の下
り和し事なり又自然と化
も偶然にて拙策用ふ和なり
ふもいに和の一字も対して海防
城のこゝろ別ふこゝろ度
右五和文ふも和の事ハ一切不絶
右五和文ふも

一 撃剣の諸勝負ハ 神国に不長
いろいろ流ハ勿論諸家一流試合
実用の搭剣悉く練度にて

第廿五章

神國と長枝と

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

戰艦[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

芸堂の中ふ在るべき
神國に武士たるもの第一ふ技劍
の二技練磨せざるべからず
るに諸流ふ今は師契と守り
或は兵法と唱へ試合と唱へ
或は試合に亦新奇を生し勝負の
分合のみ爭ひ成敗を業
と為すに誤まり甚だ
稽古の世諸流一統実用に

槍劍と練し道具の師匠長短ふ
太劍ふ巻き相撲ふ
於交るに彼が利ふ乗入り對
話投しふ敵ふ利ふ利將と
突敷 帆縄 滝と打掛ふ
ふ行徳 大砲と仕掛ふ
向はず打事ふ不十上板のよふ
形人ふ四方ふ見遣ふ大砲いろ

所事も不相違の人数〳〵大
艦中の人と見迫治之〳〵

一 当秋出帆の第一番に命し軍艦蒸氣
船并小船大工拵仕候丈
丸形為示為國弾丸〳〵用意丈
小積為〳〵献上仕候四方海内不時
出来〳〵献上〳〵
くハ御船見出之中役も記す事
なり神國の不長ところ〳〵用し

神國し廣き
成変〳〵己る五種士とし
先稽しの減人〳〵大迫〳〵三韓より
献上為後故古史ふも的例ふ
なり以者〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵
一代天狗七彩工夫〳〵長し毎石
細工と見為ふく製造〳〵〳〵如七
神國し不長〳〵〳〵蒸氣船〳〵
迫〳〵七彼小勝〳〵〳〵製造出来す

中中一乗細工其製を明免所へ
海と共海の心為ハ有ハ一巻毎
ハ[illegible]ハ倭和蘭の交易一廉
の御益し彼乃ち支軍艦ハ拓
海て出到も不容易て年し却
莫太し御損て有ハし有用れ過度も
うるし[illegible]蘭ハ拓の益年年
毎相治ハ[illegible]ハ別し軍艦丹ハ制長
成ハ莫太し出入用し[illegible]

万和蘭交易の利と軍艦小ハ出し
ハ有ハ出遣し有て出損失し
次年ハ出遣有ハ海ハく拓
公益出ハ[illegible]免大名ハ分限し意
負数と得ハ大艦洲し有ハ西國大
名ハ海洲ハ浦ハ[illegible]ハ命ハし
出ハ莫太し失費と者ハ出ハ
ハ艦用拓ハ牧意間海ハ
拓之北常し苦ハ速し防戦ハ相

用ひいらるゝ以度のゝ夷狄交易ハ
京辺に拵し事にもさもあらん
乍急ハ小ゝ京大坂を國勢注
来と始免ハ兵運漕等ハ大禮
と而用ひらるゝ永世之益しあ
海防し要務 戰禮大流と主と
に事 近来 諸藩中の方ハ
ハ藩人、中分 云益 年月費し
いらるゝ 獻上と命じに方 後 後

小ゝ実用ハ適事あ拵和蘭
陀より獻上ハ
集しあるゝ 初拵ハ
ハ以若ら
用之大名、も心拵さるに
拵 寄ゝ方 拵ハ大小長短
洞拵ハ多ハ未さ当可入津ゝ
拵ハ蘭人ハ拵ゝ小ゝ大果相違
うゝ

一流磯の技近来遠く相開き多く未外
夷し精粗の殊及ぶ　公命四始免許
ふるも精粗併窮理研究
と増し大業淳丸等有分研究度
如文流磯は攻守共一の利器ふく
彼考し是と仰く我と却て時ハ
我亦是と仰く彼小意せさるハ
ふ色ふ多流と遠て大磯未し
盛んなる日大事なる

此度用意し大流ハ空しくなる
上代来し笠は車砲流の末し
全備せさるもの多し　況て発砲
し術も実用に不適な多く此
流家皆実用し笠と製し実用
し技と諸一発鏖滅の物と
心拙者流も皆雷電極火と用し
此等者度し近来洞林次第小減か
ふ文　紙令寺し乃停と淡

[illegible]
く火作獨屋木云用し桐笠ハ清し
品し桐木し制造し以ハ其ハ制造
禁し者ハ者亦業人ハ也濟し
桐も四業畧ありしし桐林指別し
不足有し百姓ハ作捻剣と遠ひ流
磯ハ有しハて也業ハ云さ之冷
ありし百個ハ揚火ハ勿論し
し花木ハ別一条制禁し有し

為ます諸國ハ命せられ造端城し
製造有し度七年し病と三年し艾
ともしもしたりし一日濟れのつと一日
ハ不日當し者ハ者行し速し出濟
法行面はしし

一 御領私風海産要害端所、屯成と
設け漁師ハ者交ハ相俗度し
ハ文海産し場所ハ行也ハ地ハ
他ハ不者ハ交ハ取扱事有

城下等に差向ひて八橋舎小海老
平四人数差向ひ〻〻〻〻〻〻〻〻
兼自然の砲差置ひ〻〻〻〻〻〻
城内に百七地漁師水と組沢〻〻
一外小人と〻〻〻〻小武者引拵
ものと百姓士等分と拵ものと
と陣場〻〻拵と足合せ番役
相練〻〻〻番一〻番と軍功〻
〻〻〻〻〻の恩賞〻〻〻〻

百〻〻平生〻〻〻〻〻〻〻〻〻
筋骨丈夫〻海上紙縒〻〻〻〻
百天時の働〻〻〻〻〻〻〻〻
城下陣屋〻人数〻〻出迫の一
文〻〻〻〻〻〻〻要害の濱辺〻
外城下迫俵水の間〻人と〻〻
毛戸〻〻〻〻け平四〻文武の御
水迫事〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻
火鉄砲兵小拵剣水小〻夷城迫治

段々仕方もうすく抜たる成り
制度古色乃組立と始発或ひハ指
別と分へ或ひハ双刀と申す或ひ
七技打と行つへ申ハ支役と発
以前其國風俗大俗る段々一概
小論一郷一郷しるし諸国変ハ
実用と立ちし永続の方面申
面白くく
九月晦 京徳

異國船ゝ事ゝ付追々申上ル書付

一ヶ年先代異船渡来ゝ候ハヾ。焼捨ゝ仰付ル時節と。近年打拂ゝ不宜ゝ被仰
付ル時節とハ。時勢大ゝ振替ル筋ゝ。其様ゝ事ゝ第ゝ異ル。いろゝと申ゝ
ぶん説と申大分同。昔ハ左ゝ之ゆゑ唯ゝハ異ル。萬事新と申ス新。昔ハ左ゝ
唯今ハ異ル。万國同盟と申ス。事ゝ互ゝ危急を救ひ。昔ハ左ゝ唯今ハ
異ル。共和政治府と申ス合衆國。昔ハ左ゝ唯今ハ異ル。ゆゑ昔左ゝ
唯今ハ異ル。昔日異船焼捨ゝ仰付ル
事ゝハ。右様ゝ事ゝ異ル時節ゝ成ゝ故ゝ。今日

こゝに於て大に驚かし彼方より不法し事を為さゞるに先方より出掛ける時
一時に勝利を得ん事は其年清国を招きし基となれり。彼同盟し国と
中分合せ軍艦を出し戦て戦ひて仇を報
ゆるべし。防き方是しなるべし。昔分右様なる八論とも言ふべき昔論
唯て是しゆるべ様なる事なれば必ず国を亡ぼす事なるべし。
何ら海防に第一に拵てハ先方に海船及炮術備ひ。万国を割る様の
海勢を生じてハ良策とハ難申。第一なるべし。お教てハ大なる物也。
分。表裏を服従せしめ強ひ国体を失ハざるべし。ある為たる者
なるべし。

一篇に地理を論じ時勢を考へし。松前より和蘭殷実し地ハ。オロシヤ
領に接し。彼地とハオロシヤ人を呼て。蛮人とやいふ。胡人に互に面を会せし
第に成ぬべし。必ず應對を為ざるべ。又南海小琉球に会こと。伊豆
七島に同ハ。亜墨利加に近き者。支那へ往還致し海路なる所也。
彼和蘭国を出。我国の伊豆七島迄ハ。第水を汲ん為に寄る事
なる。此地へ来りて休息を仕度なるべ。是おくれ乗り乗
禁じ事なり。亜墨利加合衆国支那へ渡海仕ハ。道を和南海に

假らざるをえざるなり。そもそも國ハ遠く離れ隣り合へば。蒸気船を用ひ隣國しめくくを保ち。彼人と自然語をつうじゆも起する第なり。然れ共此度彼國から頼筋ハ。いつやうの第なる事なれども。そもそも道筋し條に休息仕ゆるなどの頼立て出ゆゑ。筋なき第なるハ。之を拒る者なり。夫一海路を奪れんが為ふ。牛皮程の地を借りゆる比例とハ。遠く違ひたり。頼し筋格別國なし。實に無成第に成ゆる。莫大し恩仁恵をなして。先年苅水を与ゆる同例に成ゆへハ。休息仕ゆる地面ハ。相借に御付。

我國し為ハ。海路し海賊なと有ゆゑ。防ギゆる様に御付ゆゑ。都ら海為ハ。おのおのおもふ所なり。又ハ是まで内ふ海路など。ふまへ。付。内ふハ異國人など乗り徘徊仕ゆる所なり。然ニ當てハ亞墨利加人漁猟仕ゆる場所に相備ら御付。運上お納ゆる様に御付ゆゑ。此利益ふ為ハ第なるし。其外金銀ふ為し第ゆる所なり。其時ハ弾伐ふ為なる。天下百國も此ふ第と為御ゆ。昔ふ遠く誰てし未聞し難。之御ゆるふハ難儀第と為ゆ人。又先年オロシヤより侵節船乗り交易をお願ゆる為ふ。上ゲ奉し付。

いづれも[illegible]利かず。交易を許さるゝハ
[illegible]年[illegible]なり。オロシヤ國も遠ニ於陽りの事ニハ
[illegible]。其領分ハ我奥州と境を接へ隣國同様ニ[illegible]。諸藩
とハ格別ニ[illegible]。何とぞいまゝの訳ニ[illegible]。[illegible]代
[illegible]。[illegible]

[illegible]

[illegible]

毛利氏建白ニ曰第ニ中ニ[illegible]
城[illegible]久世氏[illegible]
德川家ニ[illegible]白仕度[illegible]
[illegible]遠ク天下ニ形勢[illegible]如ク[illegible]
是ハ大ニ[illegible]ニ[illegible]
[illegible]藏ニ[illegible]
[illegible]
[illegible]

所ゝ陽家ゝ孫内親王ゝ陽孫ゝ 徳川家ゝ
世襲ゝ家ゝ孫ゝ数事ゝ存内実ゝ富強ゝ国論ゝ
有ゝ少ゝ大藩ゝ各一国ゝ守ゝ形勢皆以
幕府ゝ従向ゝ家ゝ親和 徳川家為秋ゝ昔ゝ
国ゝ世ゝ先服 和宮降ゝ命ゝ家ゝ下ゝ為ゝ人ゝ接ゝ
将軍家ゝ秋ゝ方ゝ国命ゝ有ゝ拒言ゝ
ゝ方ゝ出ゝ雪ゝ藩ゝ幕府ゝ和ゝ上洛ゝ
如何ゝ京師ゝ滞留ゝ後日沢ゝ命ゝ等事

天朝ゝ歌ゝ狂歌ゝ書ゝ事ゝ世命ゝ京師ゝ
天子ゝ遊錦宮堂ゝ方一回憤激ゝ方只ゝ
家門ゝ家ゝ如何ゝ和ゝ京師ゝ接ゝ
下ゝ心ゝ宵鞍ゝ寒ゝ危急累卵ゝ情合ゝ
倍ゝ大ゝ英断ゝ為ゝ兵ゝ
有ゝ少世変ゝ憤ゝ和ゝ命ゝ実ゝ行ゝ成ゝ
家ゝ孫ゝ利害ゝ黙ゝ名世変ゝ顧ゝ捕ゝ
皆ゝ為ゝ再ゝ上ゝ京ゝ有ゝ

事も亦異例なれば其事を[illegible]お具[illegible]国[illegible]今[illegible]如く
[illegible]を[illegible]諸藩[illegible]人我[illegible][illegible]是[illegible]越前[illegible]亦大老[illegible]
[illegible]引上[illegible]一橋殿[illegible]亦補佐[illegible]用じ[illegible]藩[illegible]
城[illegible]事[illegible]も有[illegible]川治[illegible][illegible]以
慶[illegible]告者[illegible]有志[illegible]殘[illegible]亦用じ[illegible]
[illegible]事[illegible]稽古[illegible]有[illegible]国[illegible]
[illegible]び憤[illegible]者[illegible]藩[illegible]極[illegible]
[illegible]何[illegible]保和[illegible]国[illegible]

国列一国に市字に称する事市内長州長州列藩
[illegible]前[illegible]言味中国[illegible]国[illegible]驚[illegible]
[illegible]言市有[illegible]利長憤激[illegible]自[illegible]署[illegible]
[illegible]只小[illegible]変[illegible]藩[illegible]
中国[illegible]一国[illegible]
[illegible]者[illegible]利長京[illegible]
[illegible]京師[illegible]市[illegible]
[illegible]宮[illegible]

天子を挟て四方に号令仕り候儀中合
事も有之候ハヽ右様之事ハ
有之様ニ
[illegible]一回ニ勇ニ
[illegible]年利[illegible]
[illegible]
[illegible]一回
[illegible]
[illegible]
[illegible]

遂に[illegible]を[illegible]に[illegible]
御門家[illegible]
[illegible]常[illegible]世[illegible]
[illegible]
[illegible]
幕府[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一朝廷武家之政政之興亡先哲箴門流之後学

一旧襲之法令言語之道相家屋之沿革

[illegible]建白旦人[illegible]登庸事之[illegible]

[illegible]

一近年相模掃部[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

所所を敷ものを人所信ものもの矢場乗
海憂仕の名義前其ノ　雪を之もの仕仕れ　所所民、海ひ天下を稲を百姓
是民を紀を百姓を民を　御を之人　所学文を天下を　を明　天連
天下列藩之義教ものもの盡正を響　好う退ケ世を行之所知列を民を学
宸襟下ロ万民を以仕を臣為を千万　繋領之ものを仕北民道
養用仕れ

十二月

所神

列藩門所出給之項

三職方係給職

副給職
兼外国事務給職

海陸軍務官計
事務給職

神祇事務給職

有栖川仲之宮　熾仁親王

三條右中納言　實美卿

岩倉右中将　具視卿

有栖川中将宮　熾仁親王

中山大納言　忠能卿

白川三位　資訓王

六部輔
樹下右之丞
安藤内蔵人

十九

内國事務総裁

外國事務総裁

海陸軍務総裁

西園寺中納言實則卿
德大寺中納言實美卿
大炊御門中納言家信卿
徳大寺中納言公純卿
山階宮
三条中納言実美
東久世中納言通禧
宇和島中将
仁和寺宮
岩倉中納言具視
長谷信篤
細川摂津守
右中将
右中将

宮中事務総裁

刑法事務総裁

制度寮総裁

中御門中納言宗有卿
岩倉中納言具視卿
西園寺
長谷信篤
右中将
右中将
右中将

議定藏

智恩院宮

御門跡家

事務藏

[illegible] 西四辻 [illegible]

[illegible]

[illegible]

石山右[illegible]他

[illegible]

[illegible]

[illegible]

皇國興隆ニシテ[ママ]ハ[illegible]王ニ[illegible]ル[illegible]日[illegible]
[illegible]ヲ高テ[illegible]ヲ[illegible]

皇國土崩ニ和[illegible]ル[illegible]皇國ヲ[illegible]
上逆ニシテ徴表ヲ[illegible]今[illegible]死ス臣[illegible]
[illegible]高ニ[illegible]ヲ[illegible]ヲ[illegible]義ニ[illegible]恨ヲ何ヲ[illegible]臣[illegible]
[illegible]ヲ決ス[illegible]止ヲ[illegible]ヲ[illegible]
[illegible]ヲ[illegible]年[illegible]

[illegible]月

[illegible]

貞[illegible]ヲ取テ[illegible]ル[illegible]天下ヲ[illegible]年[illegible]仏[illegible]
少年ニ[illegible]ル[illegible]院光[illegible]年[illegible]利家[illegible]
[illegible]日[illegible]

天[illegible]ヲ[illegible]
[illegible]日[illegible]
[illegible]ヲ[illegible]年[illegible]大[illegible]年[illegible]
[illegible]ヲ[illegible]ヲ[illegible]ヲ[illegible]
之道ニ[illegible]ヲ[illegible]恨ヲ[illegible]既[illegible]協

[illegible]同心　皇國と高張し萬民塗炭を救ふ
[illegible]新を企あるを我不忠無道を糾
[illegible]と相て主君を敵とし[illegible]志津[illegible]
[illegible]
皇國の爾不[illegible]宣義今日[illegible]
[illegible]と雖[illegible]綱髮建[illegible]列[illegible]
[illegible]を率て東下[illegible]
軍門に[illegible]
[illegible]進[illegible]
[illegible]

[illegible]月

[illegible]

万人を苦しめ奴隷の如く扱ふこと甚しく

一天地の経偏に宇宙の流行する者唯名義に存する而已

廢すれば天地絶滅す事言を待たず況や兄弟名

分を滅亡今日に甚しき如き者アラス

抑廢元亨主運日々に窮り盲者五年廢す

へからス保元に乱天子義朝に勅して父を殺せしむ万世に下

共関を開く二女を欲す主政に是時より甚敷ハナシ今日に

形勢を察するに豈に天下に非ス般衆諸侯を率て徳川家を討

ん其二三を挙ハ関州備前に如キハ徳川肉親に等や

井伊に如キハ徳川家に臣従

スルモノや而して其他三百年来徳川家に臣従

是ノ政を何と云ハン義朝為義と称スル式為義朝敵なる

賊

明白ヤ拙キ拙屬ニ哀訴シテ命ヲ請ヒ以ニヤ今德川内府
天朝ニ對シ二心キハ天下万民ニ知所ヤ彼今ヨリ黨ト也奉
今トスヘカラス拙ヲ今天子幼冲ヲ如臣拙ヲ宿ニ招ニ詔ヲ請テ
以討シ今ヲ下ス苟モ人心見者百諫千爭ニテ之ニ從ヒ死ヲ仕ラス
是皇國ニ大張人臣ニ大義ヤ而物部ニ少是大義ヲ知ラス
其ニテ如臣ニ能役ヲ信康ニ向テ安族ヲ疑ヒ欲ス不義ヲ加
是ヨリ甚キハナシ嗚呼當今天下文明五常ニ道ヲ以テ
世ニ生シテ嘗テ一人ニ諫ヲ爭ヲ者ヲ君ヲ天日地ニ蔽ヲ海内
傷ニ冥々タリ亦痛哉情是ヨリ甚ハナシ苟モ是ヲ知者志ヲ
立連ニ義兵ヲ挙君側ニ惡ヲ除テ今
保元ガ如クナラザラシメ一合人臣ニ節ヲ立ニ死アラスシテ

万義ニヨナイラシメ四海万國ニ對シ皇國ニ大名ヲ汚サシムル勿
其罪ヲ挙テ義カラシ康義ハ三年ニ起シ四方ニ行ヒテ天下
ニ義ヲ報奉作與ニテ強ヲ作ル也

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

一 京市中[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 加[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

但[illegible]

[illegible]

一[illegible] 勅使[illegible]

[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 四辻左京亮殿御使迄之内長四郎殿

一 相国伊勢之守殿[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一薩長二名ノ敵ハ[illegible]
[illegible]
一[illegible]
[illegible]
一[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

聖古 [illegible]
[illegible]
[illegible]
[

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 拾騎隊三百人 一 義勝隊農兵二百人

一 砲隊人方

仍義勝隊ハ上方ニテ新規農兵
[illegible]
俄ニ丘ヲ築キ又穴ヲ掘リ事
ヲ同ジクシ[illegible]
[illegible]

一 昊天有命 藩國近人羅狀

[illegible]
[illegible]
沖神ノ御徳天下萬民塗炭ノ苦ミ世騒乱ニ及ブ
ロ〳〵管絃妻孥ノ樂ミ破リ故昊天已ニ沙ヲ厭天命
已ニ絶ル武臣ニ天下ヲ譲ル事既ニ六百余年北條
氏利ノ時王政復古ノ策ヲ図セ民沙ニ不能遠慮セラル
是ニ以天命已絶人心已去獨孤ノ有名ナルヲ知ヘシ孤ル

武臣ニ授ケ以テ海内ヲ崇敬シ天子ト称シ以天子名アレ
天子実ナレ共朝廷ノ政ハ悉ク臣下ニ委ネ給ヒ
オノレ為ニ自ラ天理自然政刑ヲ幕府ニ命セラレ
今ヲ外国交際隆穆ノ虚ニ乗ジテ外賊ニ乗ジ好ミ
遊惑セラレ主政漫ニ古サト人止天下擾乱大言ノ基
ヲ生ス天子名ルモノ万民ヲ撫育スルヲ以テ天足ニ天下ヲ命ス
今ヤ天理背キ人心遠ク其衆脳ヲ言カタメ信ヲ修

ノ義天公海内ヲ誅シ賜ヲモノ之

○幕臣之名

○徳河臣近城松平衛護矢ノ隅

○徳河近臣毛利ノ膳

○〃　松平容堂

○〃　松平安藝

○〃　日宗近臣　尾隠

○〃　日宗近臣　松平大蔵

加賀　仙臺　南部　上杉　佐竹　藤堂

細川　鍋島　以上真ノ尊王家

薩ノ　長門　土佐　安藤　越大名　尾張

以上偽ノ尊王攘夷家

蔵廟ヨリ和議流行ス悪ノ徳川家臣多シ

[illegible]

徳川□天下ノ政権ヲ奪ヒ大政奉還

将軍職辞退[illegible]

[illegible]

[illegible]尾張[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

及[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

5年5月

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]